



河野上講師によるクリアル税理士講座受講生専用サイトです。

[ホーム](#) [検索](#) [記事一覧](#) [カレンダー](#) [ダウンロード](#) [FAQ](#) [ログイン](#) [ログアウト](#)

検索

[ようこそ！ 09bozai-kiso さん](#) 2009年5月11日(月) 19:54 JST

検索

[検索オプション](#)

応用期 第13回、第14回

記事カテゴリ

[お知らせ \(11\)](#)
[講義のポイント \(49\)](#)
[成績発表 \(18\)](#)
[配布物のご案内 \(5\)](#)
[ご質問 \(3\)](#)
[正誤表 \(4\)](#)
[勉強の話 \(5\)](#)

2009年3月17日(火) 15:22 JST
 投稿者: [kounoue](#)

応用期第13回、第14回の復習ポイントです。

これからのイベント

-

2回にわたり、減損会計の学習をします。

計算に関しては財務諸表論において、ここ数年連続して出題されており、簿記論では昨年初めて出題されました。このことから、減損会計は特別な出題テーマとは言えず、今後も継続的に出題される可能性が高いと思われます。理論については、第56回の本試験において出題されています。ただし「減損会計の対象資産は固定資産」ですから、他の固定資産との関連での出題も十分考えられますので、きちんと押さえておきましょう。

1. [減損会計総論]
 「減損」の意義はもちろん、「臨時償却」や「臨時損失」との違いをしっかりと押さえて下さい。また他の会計基準と同様に減損会計が導入されるに至った経緯は要暗記です。
2. [減損会計のフローチャート]
 計算では、第1ステップである「減損の兆候の識別」を要求することはまずありません(問題文に指示あり)。第2ステップ以降の流れを確実に押さえてください。又、共用資産やのれんを加えたより大きな単位で減損処理を行う問題もありますのでテキストの例題などで計算はきちんと復習しましょう。
 - (1) 減損損失の認識の判定
 割引前将来キャッシュ・フローの見積方法はしっかりと押さえましょう。
 - (2) 減損損失の測定・計上
 減損損失は特別損失です。財表の計算では注意してください。
3. [貸借対照表の表示]
 減損処理を行った後の資産のB/S表示は原則、取得原価からの直接控除ですが、間接控除も認められています。どのように表示するのか、問題文や答案用紙を確認して解答することが必要です。
4. [減損処理後の会計処理]
 ポイントは2つです。
 減損処理後の減価償却はどのようにするのか？
 減損損失の戻入は可能か？
 計算だけでなく、理論でも問われる可能性がある箇所ですので、テキストや板書ノートを確認して下さい。

関連情報

- [同じ投稿者からの投稿: kounoue](#)
- [同じ話題: 講義のポイント](#)

記事のオプション

- [友達に記事をメールする](#)
- [印刷フォームページ](#)

Copyright © 2009 簿財アドバンスの部屋
 本ページのすべての商標と著作権はそれぞれの所有者に帰属します。